

当館が認知した邦人被害例 (2023年：13件)

(発生場所：スイス国内)

2023年2月の邦人被害件数（邦人援護を含む）：1件

➤ 2月13日(水) (詐欺)

邦人がスイスの代理人を通じてリヒテンシュタインの投資会社とやり取りしていたところ、計3～4億円の詐欺に遭った。9カ月に渡りアメリカ、ブラジルへ30万ドルから40万ドルの送金指示を投資会社にメールで送り、投資会社が送金した。新型コロナウイルス対策のための入国措置が緩和されたため、スイスにいる代理人に久しぶりに面会を求めたが急に断られたため、不審に思い調べたところ、その代理人と称する人物がなりすましであったことが発覚。

2023年4月の邦人被害件数：2件

➤ 4月7日(金) (盗難)

邦人の自宅に不法侵入者が入り、リビングに置いてあったカバンや棚の中にあった貴重品を盗まれた。カバンの中には、旅券、スイスの滞在許可証、財布、現金、スイス鉄道年間パス、サングラス、化粧ポーチが入っていた。大使館で旅券再発行手続きを行った。

➤ 4月30日(日) (盗難)

旅行者がスイスで観光中、インターラーケンに向かう電車でカバンの盗難に遭った。カバンの中には旅券、パソコンとその付属品が入っていた。

2023年6月の邦人被害件数：1件

➤ 6月30日(金) (盗難)

旅行者がバーゼルを観光中、子どもを前に抱いて、肩掛けカバンを背中側に下げていたところ、いつの間にかカバンのファスナーが開けられていて、財布と旅券が盗難に遭った。大使館で帰国のための渡航書を発行し帰国した。

2023年7月の邦人被害件数：2件

➤ 7月12日(水) (盗難)

旅行者がツェルマットに向かう途中、Visp駅で旅券の盗難に遭った。韓国人の団体観光客に電車の入口で囲まれ、目の前に大きな女性が現れたと思った瞬間、自分のカ

バンが開けられ、中身が盗難に遭った。大使館で帰国のための渡航書を発行し帰国した。

➤ 7月20日(木) (盗難)

旅行者がチューリッヒ駅のバーで財布と旅券をバックパックから盗難に遭った。大使館で帰国のための渡航書を発行し帰国した。

2023年8月の邦人被害件数：3件

➤ 8月2日(水) (盗難)

旅行者がジュネーブからインターラーケンに向かう途中、ローザンヌ駅で車内上部の、網棚の上に置いていたカバンが、盗難に遭った。大使館で帰国のための渡航書を発行し帰国した。

➤ 8月7日(月) (盗難)

旅行者がインターラーケンに向かう途中に旅券の入ったカバンが盗難に遭った。大使館で旅券を発行し、居住地であるドイツに帰国した。

➤ 8月26日(土) (盗難)

旅行者がインターラーケンに向かう途中、Visp 駅でスーツケースを電車に載せているとき、若い女性に「この電車はブリック行きか」と聞かれ、調べている最中に、肩掛けカバンに入っていた財布と旅券が盗難に遭った。大使館で帰国のための渡航書を発行し帰国した。

2023年9月の邦人被害件数：1件

➤ 9月16日(土) (盗難)

旅行者が Visp 駅の乗り換え時に、見知らぬ女性に無理やり、荷物を置けないところに一緒に置くように強く勧められ、慌てているうちに他の仲間がカバンの中から財布と旅券の入ったポーチを盗んだ。大使館で帰国のための渡航書を発行し帰国した。

2023年10月の邦人被害件数：1件

➤ 10月11日(火) (詐欺)

スイスから日本に帰国をする直前に、インターポールの職員と称する人物から、自分のクレジットカードが悪用されているので、旅券情報を教えるように言われ、旅券情報を教えてしまった。その後、詐欺なのではないかと心配になり、大使館に相談した。しかし、翌日の帰国便には無事に搭乗でき、日本帰国にも問題はなかった。

2023 年 12 月の邦人被害件数：2 件

➤ 12 月 5 日(火) (盗難)

旅行者がジュネーブまでの鉄道移動中、トイレに立った際、大きなカバンを、トイレまで持って行くことができず、椅子に置いたまま席を外していたところ、カバンの中からノートパソコンとカバンに入れていたかなりの額の現金が盗難に遭った。

➤ 12 月 5 日(火) (ヘイトクライムの疑い)

バス停でバスを待っている際、バス停の向かい側から、10～15 名程の少年らに数分にわたり、雪玉を投げつけられた。